

港湾計画改訂の概要 (外内貿埠頭計画)

■背景・課題

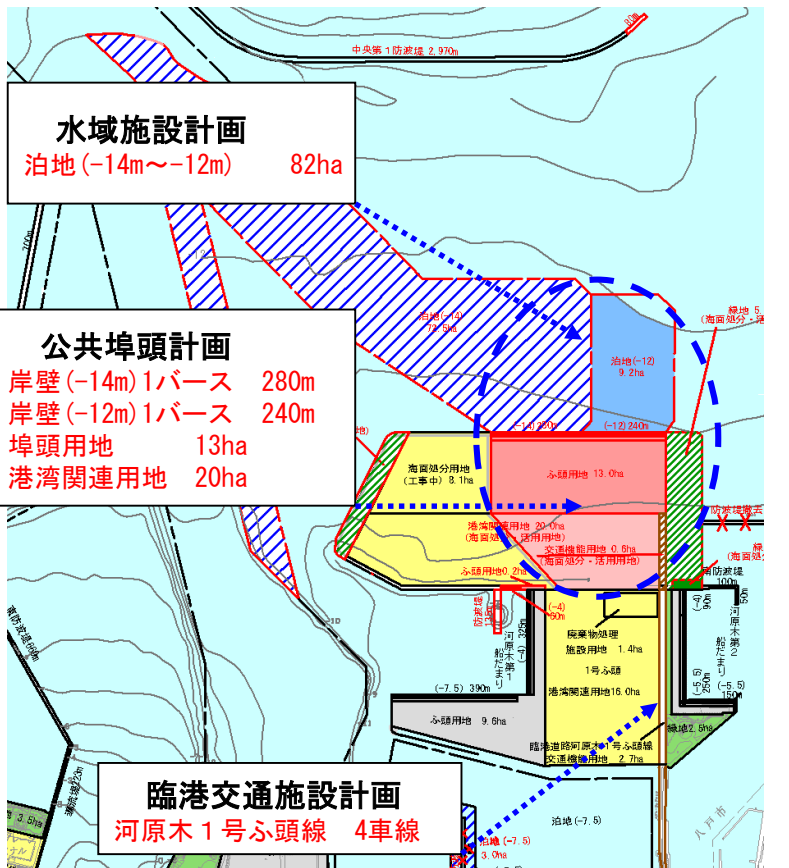
○北米並びに東アジア諸国とのコンテナ貨物及びバルク貨物取扱量の増大に対応するため、外内貿物流機能の拡充・強化を図る必要がある。

■改訂内容

○埠頭用地の不足に対処するとともに、コンテナ貨物及びバルク貨物増大に対応するため、多目的国際ターミナル及び港湾関連施設を計画する。

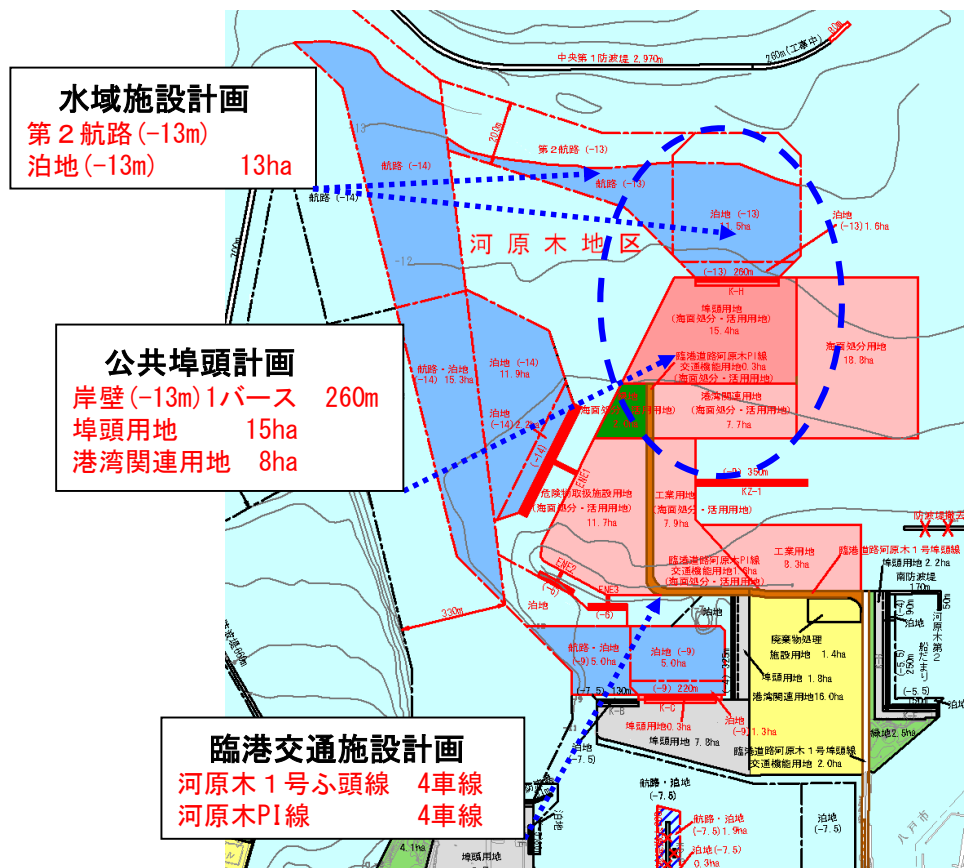
【既定計画】

《河原木地区ポートアイランド》



【今回計画】

《河原木地区ポートアイランド》



港湾計画改訂の概要（外郭施設計画）

■背景・課題

○河原木地区ポートアイランドの沖出しに伴い、港内の静穏度確保に必要な外郭施設を位置づける。

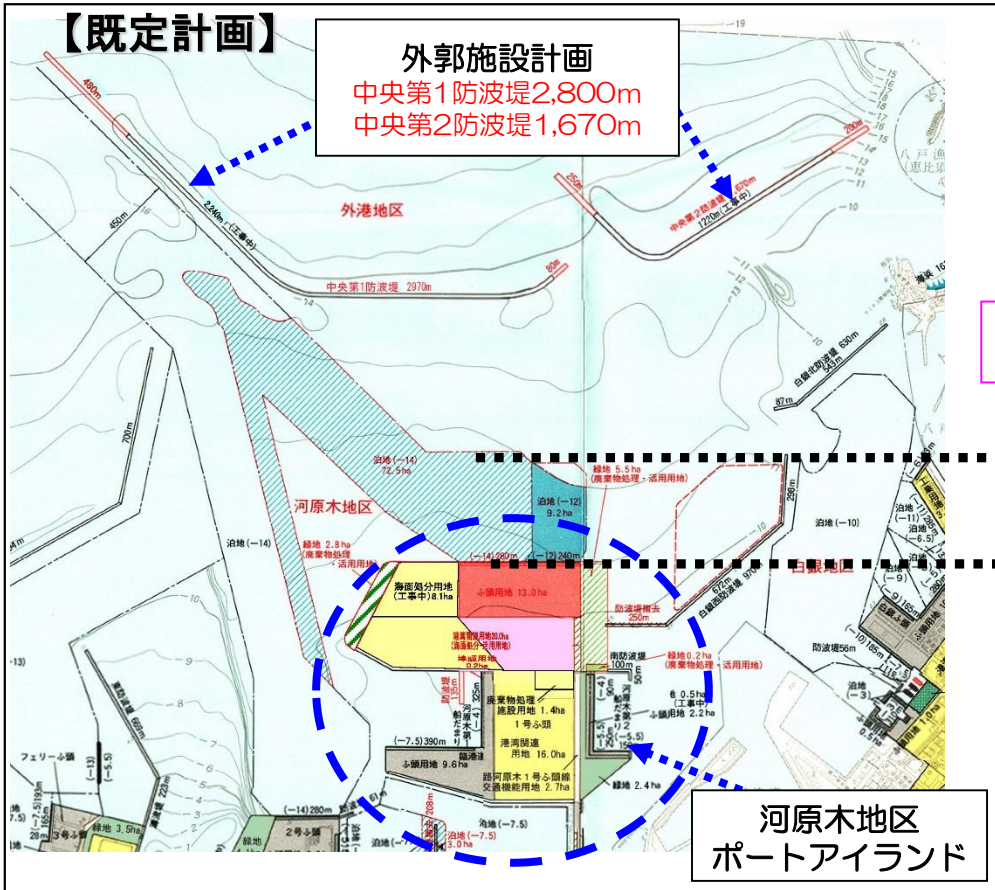
■改訂内容

○港内における荷役稼働率が満足するよう中央防波堤の延伸及び法線の変更を計画。
○併せて航路法線の変更を計画。

【既定計画】

外郭施設計画

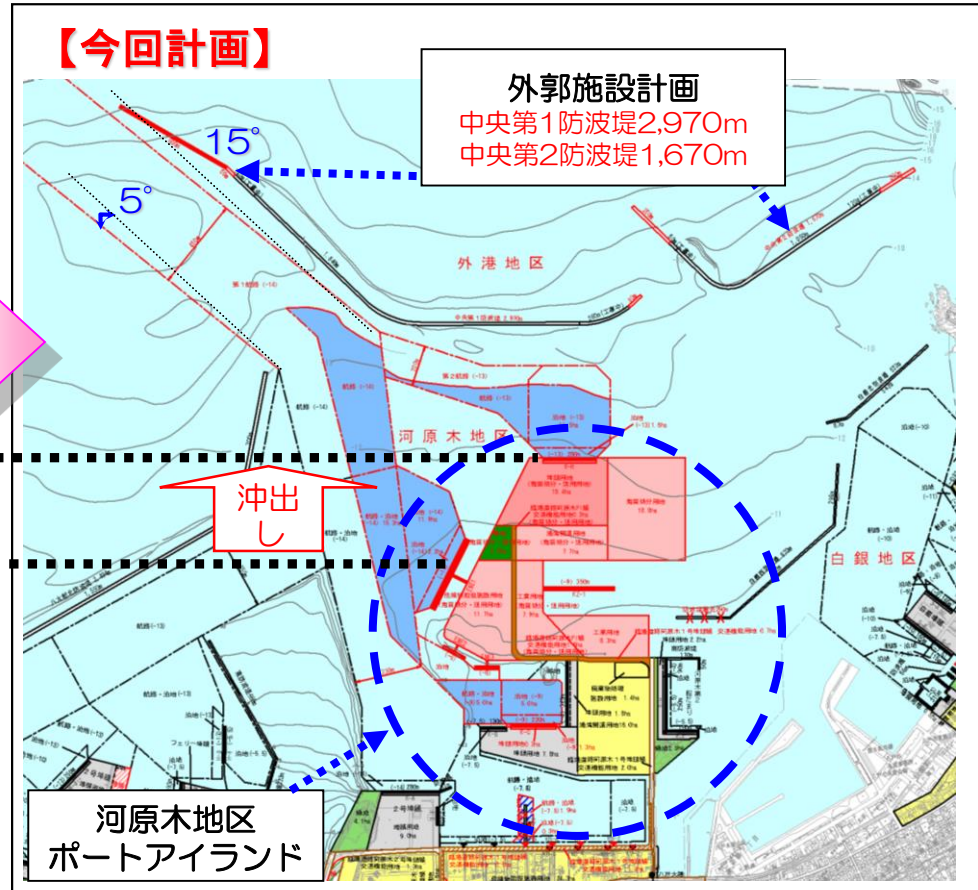
中央第1防波堤2,800m
中央第2防波堤1,670m



【今回計画】

外郭施設計画

中央第1防波堤2,970m
中央第2防波堤1,670m



港湾計画改訂の概要

(港湾環境整備施設計画)

■背景・課題

○周辺の都市機能と一体となった親水空間の創出及び周辺観光エリアと連携した観光圏の形成が望まれている。
○国内をクルーズするプレジャーボート等の待機、物資補給に対応した係留施設の整備が求められている。

■改訂内容

○市民が海に親しむことのできる開放的な親水空間の創出及び周辺観光エリアを結ぶ海陸連携した観光圏の形成を図るため、緑地を計画する。
○プレジャーボート等の待機、物資補給等に対応するため、既存施設を有効に活用し、物資補給等のための施設を計画する。

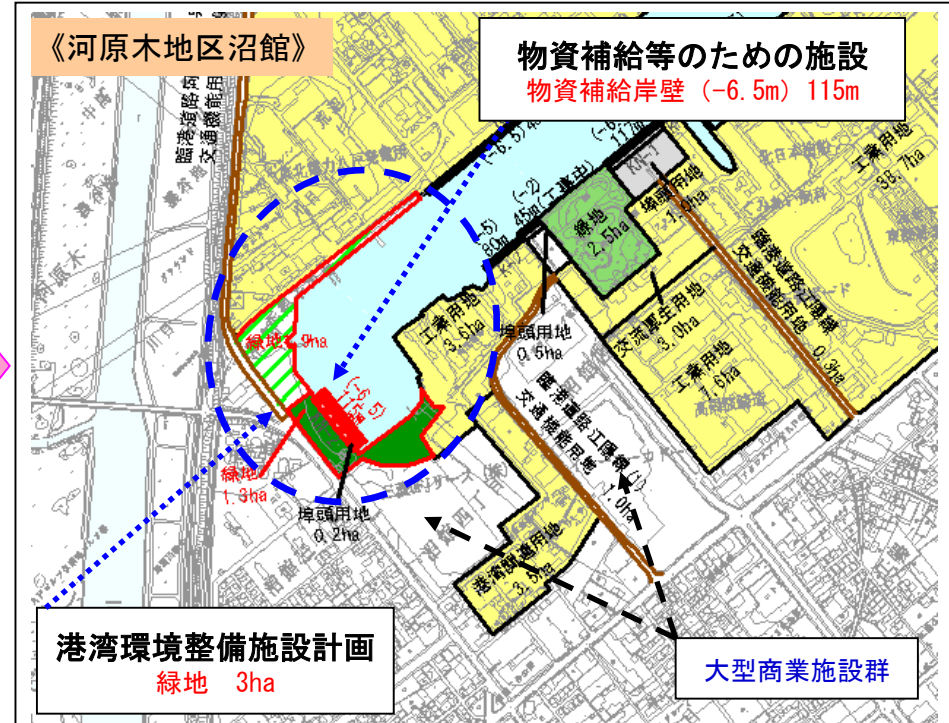
【既定計画】

《河原木地区沼館》



【今回計画】

《河原木地区沼館》



港湾計画改訂の概要

(廃棄物処理計画・省資源化への対応)

■背景・課題

○馬淵川から毎年35万m³の流下土砂が港内に流入しており、港湾機能を維持するため、浚渫を適切に行っていく必要がある。

○増大する循環型貨物需要に対応した港湾機能の強化を図るとともに循環型産業の誘致・集積を進め、リサイクルポートとしての機能充実を図る必要がある。

■改訂内容

○浚渫土砂の処分用地を確保するため、八太郎地区市川及び河原木地区ポートアイランドに海面処分用地、海面処分・活用用地を計画する。

○八太郎地区市川に、土砂処分用地を有効活用してリサイクル関連企業の誘致・集積を進め、リサイクル貨物を中心に取扱う岸壁及び埠頭を計画する。

【既定計画】

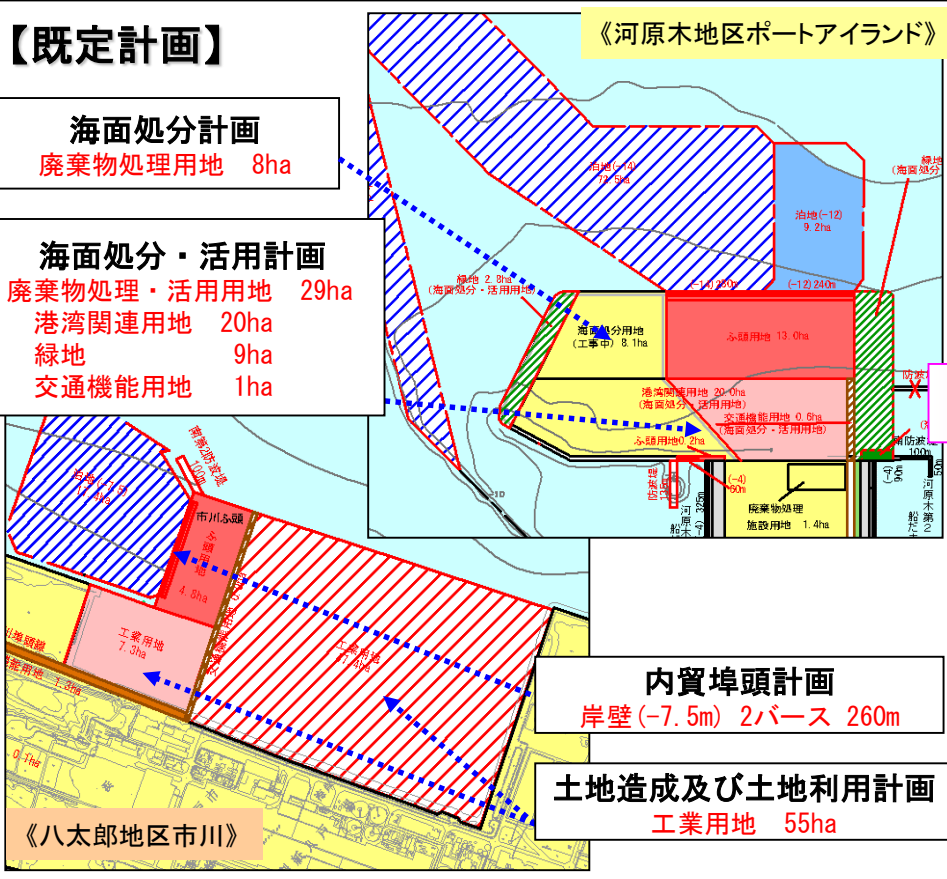
海面処分計画

廃棄物処理用地 8ha

海面処分・活用計画

廃棄物処理・活用用地 29ha
 港湾関連用地 20ha
 緑地 9ha
 交通機能用地 1ha

《河原木地区ポートアイランド》



内貿埠頭計画

岸壁(-7.5m) 2バース 260m

土地造成及び土地利用計画

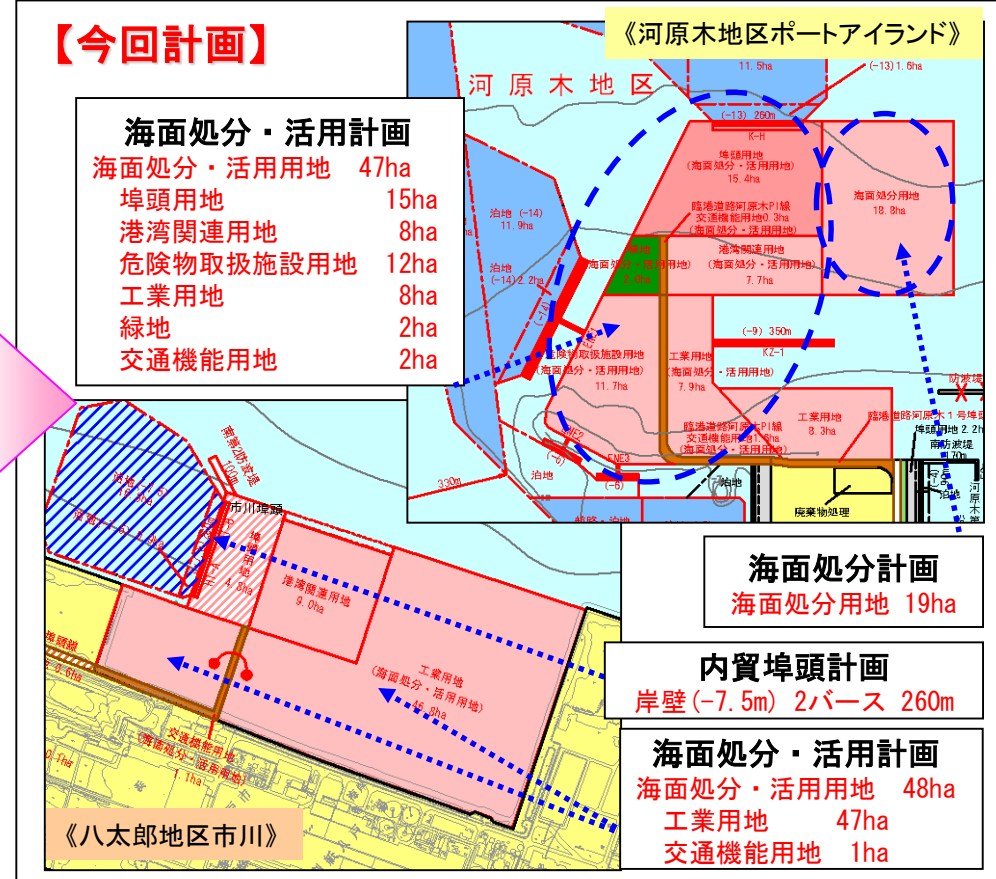
工業用地 55ha

【今回計画】

海面処分・活用計画

海面処分・活用用地 47ha
 埠頭用地 15ha
 港湾関連用地 8ha
 危険物取扱施設用地 12ha
 工業用地 8ha
 緑地 2ha
 交通機能用地 2ha

《河原木地区ポートアイランド》



海面処分計画

海面処分用地 19ha

内貿埠頭計画

岸壁(-7.5m) 2バース 260m

海面処分・活用計画

海面処分・活用用地 48ha
 工業用地 47ha
 交通機能用地 1ha